



まちづくり座談会のようす

聞かせて！ まちの声

町内の方々に寄稿していただきました

歩いて買い物ができる環境



細川 廣さん
(長岡地区)

私の住んでいる地域は、自然環境に恵まれた農村地帯であります。昔と比較すると日用品の購入できる店舗が少なくなつたと感じております。もし、地域の密集地に店舗が

できたならば、地域と人のつながりはもちろんのこと、地域の発展に結びつくことになるのではないかと。また、歩いて買い物ができることは、老人力が増し健康生活にも役立つと考えます。そして、誰もが、いつまでも自分の足で歩いて生活できることが望みだと思えます。地域の必要な場所に、必要な店舗を計画的に設置するには、行政の誘致などの支援も必要ではないでしょうか。



熊谷 利昭さん
(日詰地区)

水害に強いまちづくりを

また今年も、大きな雨音で眠れぬ不安な夏が来る。大坪川の水は溢れないか。北上川の水位は大丈夫か。現在の水路は昭和の基準で作られているため、ゲ

リラ豪雨には対応ができない。田畑が宅地になった現在、雨水は濁流となり、道路が川となる。町内会でも土のうを買ったり、自主防災組織を作り対策をしているが限界がある。厳しい町財政状況は十分承知しているが、人命にも関わることなので、水害対策を早急には是非お願いしたい。また、議会は町政についてしっかりと監視し、町民にわかりやすい説明をしてほしい。



生内 裕子さん
(水分地区)

障がいのある方の就労支援を

私は現在、障がい者就労継続支援A型事業所を運営していますが、町内初ということもあり、就労を希望される方が多くいらっしゃいます。企業の理解、関心を高めていただき積極的な雇用を願っております。

就労の機会をつくるため、町は企業と事業所のセッティングをしてほしいと思っております。

紫波町は総合的に暮らすにはとても良いところだと思います。しかし、町の中央部の賑わいと比較して東西の地区は寂しい感じがします。西部地区にイベントの時以外も人の流れがあると良いと思います。

盛岡から湯沢を抜けて紫波町に入る沿道にはコンビニもなく、公共のトイレも無いので、例えば、道路沿いにラ・フランス温泉館のお湯を利用した足湯や公共トイレを設けることで、近隣の店舗と併せて集客も期待でき、お年寄りも喜ぶのではないのでしょうか。

一般質問

8 議員が

町政を問う

質問者（登壇順）	質問事項（通告順）	掲載ページ
戸塚美穂	○紫波町まち・ひと・しごと創生総合戦略について	6
阿部美佳子	○すこやか号について ○ペットの迷惑行為について	7
箱崎勝之	○踏切改良促進法一部改正に伴う対応について ○紫波町の魅力等発信に係る中学生の投稿について ○所有者不明土地について	8
藤原恵子	○防災・減災について ○食品ロス削減について ○健康推進・がん対策について	9
細川久	○地方創生について ○観光振興計画の推進について ○国際交流について	10
根水康博	○紫波町の未来像について ○監査委員事務局職員の独立性と専門性について	11
及川ひとみ	○子育て支援について ○松くい虫被害木伐採について ○農業委員会法の改正について	12
細川恵一	○保育問題について ○災害対策について	13

一般質問とは…

議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて報告や説明を求め、疑問点を質すことを一般質問といいます。

紫波町議会では、1人の質問時間を答弁も含めて90分以内としています。

質問方式は一問一答方式で行っていて、時間内であれば質問・答弁を回数制限なしで繰り返すことができます。

一般質問のようすはインターネットによる生中継のほか、録画中継も配信しています。
議会のホームページからお進みください。

紫波町議会 [検索](#)

